

対象工事番号
(支援室が記入)

【交付(様式4-1)】

対象住宅における空家1戸毎に1枚のシートを作成して下さい。2戸以上の住宅について申請する場合はシートを追加して作成して下さい。

空家等証明書

本事業の対象となる改修工事を実施する「空家」について記入して下さい。

1. 空家の概要

指定のない場合は、枠線内に左詰めで記入して下さい。

対象住宅の 名称・棟番号									
部屋番号	床面積(m ²) ※小数点以下切り捨て			m ²					
改修工事前の家賃(円)	(管理費および共益費を除く家賃)		円	間取り					
改修工事前の設備の有無 ※右欄の該当するもの全て に☑をお願いします	<input type="checkbox"/> 台所	<input type="checkbox"/> 水洗便所	<input type="checkbox"/> 収納設備	<input type="checkbox"/> 洗面設備					
	<input type="checkbox"/> 浴室								
居間、食堂、台所その他の住宅部分について、入居者が共同して 利用する住宅の場合、右欄に☑をお願いします。					<input type="checkbox"/>				
共同して利用する部分 に☑をお願いします。					<input type="checkbox"/> 居間 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 収納設備 <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> その他()				
地域住宅計画において別の空家住宅の面積が定められており、当床面積が当該面積に該当している。 該当する場合右欄に☑をお願いします。					<input type="checkbox"/>				
地域住宅計画において空家の基準が定められており、当住宅はその当該基準に該当している。 該当する場合右欄に☑をお願いします。					<input type="checkbox"/>				
空家の状況	<input type="checkbox"/> 応募・交付申請時点で入居募集していたにもかかわらず3ヶ月以上人が居住していない住戸である。								
右記のいずれかに☑ を入れて下さい	<input type="checkbox"/> 改修工事着工予定日時点で、入居募集していたにもかかわらず3ヶ月以上人が居住していない住戸である。								
	空家の入居者募集開始日		平成		年		月		日

※空家について改修工事着工日までに人が居住した場合又は改修工事着工日時点でも人が居住していない期間が3か月に満たない場合は補助対象外となりますのでご注意下さい。

対象工事番号 (支援室が記入)									
--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【交付(様式4-2)】

対象住宅における空家毎に1枚のシートを作成して下さい。2戸以上の住宅について申請する場合はシートを追加して作成して下さい。

部屋番号	
------	--

2. 改修工事の内容(空家)

実施する改修工事の内容として、事業要件に該当するもの**全てに**☑チェックをお願いします。

なお、改修工事の要件の詳細については、**手続きマニュアル**を確認してください。

分類	工事種別	工事要件	施工部位等(工事チェック欄)
改修 (空家)	手すりの設置工事	右記の施工部位のうち 少なくとも3施工部位以上 施工するもの 但し、 共用部に手すり設置を行う場合は少なくとも2施工部位以上 施工するもの ※右記の□に上記基準の施工部位 数以上に☑チェックがついた場合 が対象となります	<input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> 便所 <input type="checkbox"/> 洗面所又は脱衣所 <input type="checkbox"/> 浴室・便所・洗面所・脱衣所以外の居室 <input type="checkbox"/> バルコニー <input type="checkbox"/> 玄関、廊下又は階段
	段差解消	右記の施工部位のうち 少なくとも1施工部位以上 施工するもの	<input type="checkbox"/> 出入口 施工箇所を下記に記入して下さい。※2 <input type="checkbox"/> 居室等の床 施工箇所を下記に記入して下さい。※2 <input type="checkbox"/> 廊下の床
	廊下幅等の拡張	右記の施工部位のうち 少なくとも1施工部位以上 施工するもの	<input type="checkbox"/> 出入口 施工箇所を下記に記入して下さい。※2 <input type="checkbox"/> 廊下又は階段
改修 (エネルギー)	窓の断熱改修	改修後の窓が、省エネ基準(平成11年基準)に規定する断熱性能に適合する右記のいずれかのもの	<input type="checkbox"/> 内窓の設置(サッシの枠外寸法が1.6㎡以上)
	天井・床の断熱改修	改修後の天井・床の部位ごとに、一定の量の断熱材(ノンフロンのものに限る)を用いるもの	<input type="checkbox"/> 天井 <input type="checkbox"/> 床
	太陽熱利用システム設置	強制循環型の太陽熱利用システムであって、それを構成する集熱器及び蓄熱槽がそれぞれJIS A 4112及びJIS A 4113で規定される性能と同等以上の性能を有することが証明されているものに限る	<input type="checkbox"/>
	節水型トイレ設置	JIS A 5207の「節水Ⅱ形大便器」の認証を受けているもの又はそれと同等以上の性能を有することが証明されているものに限る	<input type="checkbox"/>
	高断熱浴槽設置	JIS A 5532の「高断熱浴槽」の認証を受けているもの又はそれと同等以上の性能を有することが証明されているものに限る	<input type="checkbox"/>

※完了実績報告で改修内容に応じて指定されている添付写真(工事前・施工中・工事後)がない場合、補助対象となりませんのでご注意ください。

※2 施工箇所の記入は便所、洗面所、脱衣室、浴室及び和室など施工する箇所の名称を記載して下さい。

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

【平成25年度】空家等証明書-改修工事の内容(空家)

対象工事番号
(支援室が記入)

【交付(様式4-3)】

対象住宅1棟毎に1枚のシートを作成して下さい。

3. 改修工事の内容(共用部分)

実施する改修工事の内容として、事業要件に該当するもの**全てに☑チェック**をお願いします。

なお、改修工事の要件の詳細については、手続きマニュアルを確認してください。

分類	工事種別	工事要件	施工部位等(工事チェック欄)
耐震改修	昭和56年5月31日以前に着工された住宅について、 現行の耐震基準に適合させるもの		<input type="checkbox"/>
バリアフリー改修 (共用)	手すりの設置工事		<input type="checkbox"/> 共用の廊下又は階段
	段差解消		<input type="checkbox"/> 共用の廊下又は階段
	廊下幅等の拡張		<input type="checkbox"/> 共用の廊下又は階段
	エレベーターの設置	新たにエレベーターを 設置するもの	<input type="checkbox"/>
省エネルギー改修 (共用)	窓の断熱改修	改修後の窓が、省エネ基準(平成11年 基準)に規定する断熱性能に適合する 右記のいずれかのもの	<input type="checkbox"/> ガラスの交換(ガラス面積0.8㎡以上) <input type="checkbox"/> 内窓の設置(サッシの枠外寸法が1.6㎡以上) <input type="checkbox"/> 外窓の交換(サッシの枠外寸法が1.6㎡以上)
	外壁、屋根・天井又は 床の断熱改修	改修後の外壁、屋根・天井又は床の部 位ごとに、一定の量の断熱材(ノンフロ ンのものに限る)を用いるもの	<input type="checkbox"/> 外壁 <input type="checkbox"/> 屋根又は天井 <input type="checkbox"/> 床
	太陽熱利用システム設置	強制循環型の太陽熱利用システムで あって、それを構成する集熱器及び蓄 熱槽がそれぞれJIS A 4112及びJIS A 4113で規定される性能と同等以上の性 能を有することが証明されているもの に限る	<input type="checkbox"/>
	節水型トイレ設置	JIS A 5207の「節水Ⅱ形大便器」の認 証を受けているもの又はそれと同等以 上の性能を有することが証明されてい るものに限る	<input type="checkbox"/>
	高断熱浴槽設置	JIS A 5532の「高断熱浴槽」の認証を を受けているもの又はそれと同等以上の 性能を有することが証明されているも のに限る	<input type="checkbox"/>

※完了実績報告で改修内容に応じて指定されている添付写真(工事前・施工中・工事後)がない場合、補助対象となりませんのでご注意ください。

4. 上記の工事以外に、同一の建設工事請負契約の中で実施される共用部分※1における改修工事の内容

共用部分で実施する主たる改修工事の内容として、該当するもの**全てに☑チェック**をお願いします。

また、その他の改修がある場合は**その他**()内に改修内容の記入をお願いします。

分類	工事種別	施工部位等
その他改修 (共用)	<input type="checkbox"/> 塗装工事	(施工箇所※2)
	<input type="checkbox"/> 修繕工事	(施工箇所※2)
	<input type="checkbox"/> 防水工事	(施工箇所※2)
	<input type="checkbox"/> 太陽光発電設備設置工事	配線方式が、全量配線※3の太陽光発電設備は補助対象外となります。
	<input type="checkbox"/> その他()	

※1 管理人室等、空家部分の賃借人が通常の生活では使用しない室の部分及び外構部分を除きます。

屋根、外壁、外部に面する窓等の賃貸住宅の部分(各住戸用の給湯器、エアコンの室外機等の設備部分は除く)は、全て共用部分として取り扱います。

※2 施工箇所は、屋根、外壁、階段手すり等施工する箇所について記入して下さい。

※3 全量配線とは、太陽光発電設備で発電した電気をすべて電力会社の系統に送電する配線です。

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

【平成25年度】空家等証明書-改修工事の内容(共用)

対象工事番号
(支援室が記入)

【交付(様式4-4)】

対象住宅における空家毎に1枚のシートを作成して下さい。2戸以上の住宅について申請する場合はシートを追加して作成して下さい。

4. 工事着工前の空家写真

空家であることを証明するために、空家の居室と台所を撮影した写真を各1面貼り付けてください。
(空家であることが分かる写真を使用してください)

部屋番号

撮影日:平成

年

月

日

居室の写真

居室の写真

L版(89×127mm)程度の大きさで
現像またはプリントアウトしたものを
のりで貼り付けるか、
エクセルのデータ上に
画像データを貼り付けてください

台所の写真

台所の写真

L版(89×127mm)程度の大きさで
現像またはプリントアウトしたものを
のりで貼り付けるか、
エクセルのデータ上に
画像データを貼り付けてください

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

【平成25年度】空家等証明書